

イオン環境基金 2016 年度助成事業完了報告書

1. 活動事業名 フィリピンにおけるマングローブを含む流域全体の植林事業

2. 活動の実施状況（時期、場所、主要参加者、参加人数、実施内容等）

- | | |
|----|---|
| 4月 | ①本プロジェクトのキックオフミーティング(日)
②事業計画の作成(日比) |
| 5月 | ①代表の現地訪問、現状調査、ミーティング(比) |
| 6月 | ①育苗(比)
②現地駐在員の派遣(比) |
| 7月 | ①マングローブの植樹の実施(比) 場所：バラリン村 本数：1,440本 参加人数：30人 |
| 8月 | ①代表の現地訪問、現地住民とのミーティング・モニタリング(比)
②竹橋修繕にあたり村民への説明会、竹橋修繕開始(比)
③上流部での植樹(比) 場所：パタッグ村 本数：500本 参加人数：30人
④マングローブの植樹(比) 場所：バラリン村 本数2,000本 参加人数：200人
場所：ダブダブ村 本数1,600本 参加人数：30人 |
| 9月 | ①竹橋の完成(比)
②上流部での植樹(比) 場所：ランタワン村 本数：600本 参加人数：20人
場所：パタッグ村 本数：600本 参加人数：40人
③代表の現地訪問、完成した竹橋の視察(比)
④マングローブの植樹(比) 場所：ダブダブ村 本数：3,000本 参加人数：50人 |

- 10月 ①現地駐在員主導によるメンテナンス（比）
②マングローブの植樹（比） 場所：ダブダブ村 本数：2,900本 参加人数：40人
③上流部での植樹（比） 場所：パタッグ村 本数：500本 参加人数：30人
④中間報告書の作成（日）
- 11月 ①現地駐在員主導によるメンテナンス（比）
②マングローブの植樹（比） 場所：バラリン村 本数：1,060本 参加人数：50人
③上流部での植樹（比） 場所：パタッグ村 本数：500本 参加人数：30人
- 12月 ①現地スタッフ主導によるメンテナンス（比）
②マングローブの植樹（比） 場所：バラリン村 本数：3,000本 参加人数：50人
③上流部での植樹（比） 場所：ランタワン村 本数：500本 参加人数：25人
- 2月 ①上流部での植樹（比） 場所：ランタワン村 本数：200本 参加者数：20人
②活動の評価・反省（日・比）
- 3月 ①活動報告書の作成（日）

※この用紙に活動の実施状況を記入しきれない場合は、別紙に記入し添付して下さい。

3. 活動の実施状況が分かる写真・新聞記事等のデータを添付してください（写真・記事の現物でも可）



ダブダブ村でマングローブの植林
竹の棒で穴を掘っています。



バラリン村でマングローブの植林
強い風の中、みんなで頑張りました。



パタッグ村で果樹の植林
バナナの中に果樹を植えます。
バナナが日よけをする効果があります。



ランタワン村で原生種の植樹
現地の子供たちも一緒に参加します。
子供たちの方が山を歩くのが上手です。

4. 感想・その他

(今後の活動に関すること、弊財団への要望などをお聞かせ下さい)

本年度で2年目となる、シライ市の上下流部での植林活動ですが、予定通り、上流部では3,000本の原生種・果樹の植樹、下流部では15,000本のマングローブを植樹することができました。植樹活動には、スタディーツアーで現地に来た日本人ボランティア（延べ80人）や現地の高校生などのボランティアが参加しました。日本人ボランティアに対しては、イオンさんの活動であることを積極的にアピールしました。

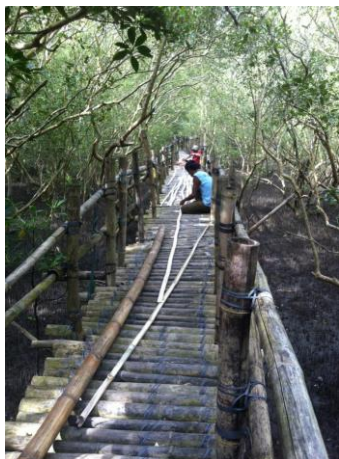
苗木の準備、植樹場所の準備等は、バラリン村・ダブダブ村・ランタワン村・パタッグ村の4村の住民団体の手によって行われました。現地駐在員と現地スタッフにより、メンテナンス活動・モニタリング活動が行われており、上流部では80～90パーセント、マングローブでは10～50%の生存率を保っています。

マングローブの定着率を高めるためには、苗木についてごみを取り除いたり、漁業者が新しい植林地に入っていないように見張りを行ったりする必要があります。そのためには、植林地に頻繁に出入りすることが有効ですが、本年度バラリン村及びダブダブ村の植林地に整備した竹の橋により、植林団体のメンバーら及び植林ボランティアらが植林地に出入りしやすくなりました。

上流部の植林地では、枯死木の植え替えを義務付けるなどして、生存率を保っています。育った木が将来村の人の役に立つと理解させることが大事で、それが分かれば、自然と植え替えの作業を行えるようになると思います。長年のイカオ・アコでの活動の成果からか、住民団体の皆さんは、植林の大切さを理解し、協力してくださっています。

来年度からは、舞台を少数民族の村、シバト村に移し、植林と有機農業の普及事業を行っていきます。イカオ・アコの活動を長年にわたりご支援いただき、誠にありがとうございます。イオン環境基金様のますますのご発展をお祈りしています。

写真の追加



竹橋の建設現場 左 バラリン村



右 ダプダプ村



マングローブの植林 左 バラリン村



右 ダプダプ村



水源林の植林 左 パタッグ村



右 ランタワン

